

第4回トランペット フェスティバル

THE FOURTH TRUMPET FESTIVAL

1987年3月30日[月] 午後1時開演
武蔵野音楽大学 ベートーヴェンホール



後援 ■ 日本楽器製造株式会社

協賛 ■ 株式会社 河合楽器製作所
株式会社 グローバル
株式会社 セルマー・ジャパン/野中貿易株式会社
株式会社 全音楽譜出版社
株式会社 ネロ楽器
ブージー・アンド・ホークス株式会社
株式会社 プリマ楽器
株式会社 山野楽器



JAPAN TRUMPETERS' ASSOCIATION

ごあいさつ



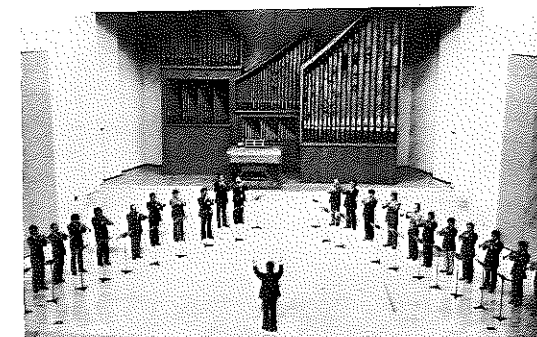
日本トランペット協会もこの3月で4年と5ヶ月を迎え、このフェスティバルも今回で4回目となりました。熱心な会員のかたがたのお蔭で会員も次第に増加しており、昨年の夏から北海道地区、仙台地区、東京地区、名古屋地区、広島地区とそれぞれのブロックに分け独自の活動をし易い組織に改め、協会の目的の達成を図っております。とはいっても未だ歴史も浅く経験も不足な私たちですが、会員一同この分野の向上を心から願い努力しております。皆様の暖かいご支援をお願いする次第です。終りに第4回フェスティバルのためいろいろとご後援くださいましたかたがたに厚くお礼申し上げますと同時に、会場をお貸しくくださった武蔵野音楽大学に重ねて感謝申し上げる次第です。

昭和62年3月30日

日本トランペット協会会長 中山富士雄

PROGRAM プログラム

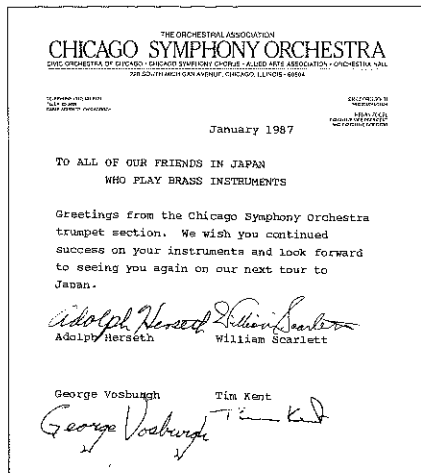
- 13:00 オープニング・セレモニー
- 13:30 コンサート I (ジュニア・一般の部)
- 14:30 フェスティバル・オーディション合格者コンサート
- 16:20 コンサート II (B会員・音大生の部)
- 17:40 特別座談会「大先輩は語る。とっておきの話！」
- 18:10 おたまじゃくしの祭典
- 18:30 プレゼント・コーナー
- 19:00 スペシャル・ゲスト:プロフェッサー・ヴェーゼニック
(協力 桐朋学園大学)
- 19:30 フェスティバル・コンサート(プロ演奏家)
- 20:20 ファイナル・ハーモニー
- 20:35 閉会式



なんでも相談コーナー(プロ演奏家によるアドバイス)は
39号室と43号室において14:00~16:00までオープンしております。

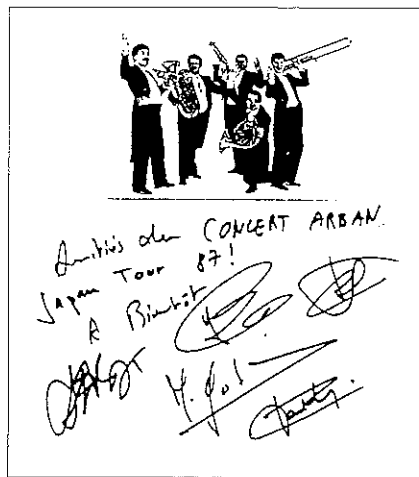
目で見るとトランペットの歴史(JTA主催)

MESSAGE メッセージ



ブラスを演奏なさる日本の皆様へ
シカゴ交響楽団のトランペット・セクションよりご挨拶申し上げます。
皆様の演奏活動における益々のご発展をお祈りしますと共に、次回の日本ツアーの折に再びお目にかかることを楽しみにしています。

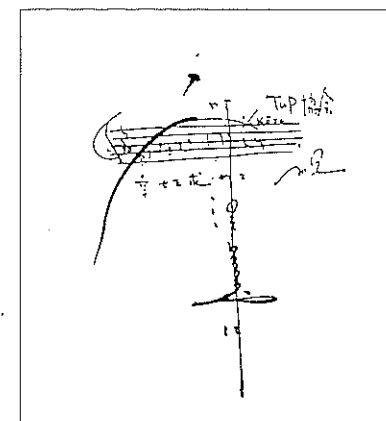
シカゴ交響楽団金管セクション



パリ・アーバン・ブラスアンサンブル

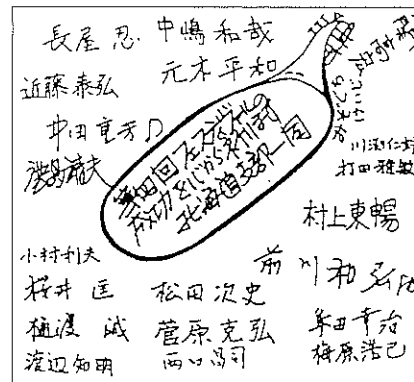


日野皓正

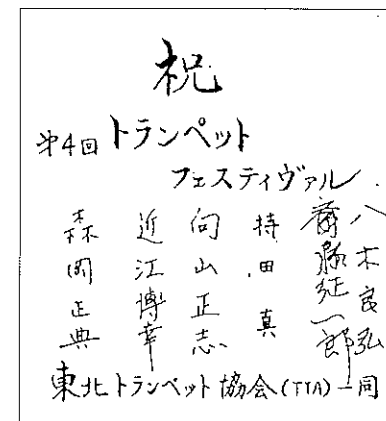


神津善行

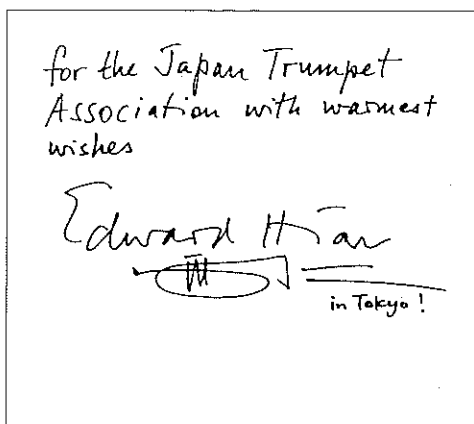
〈支部〉



北海道支部

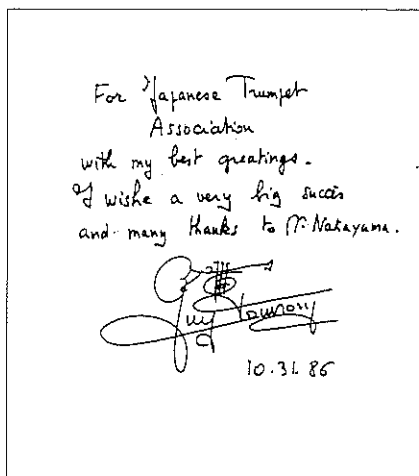


東北支部



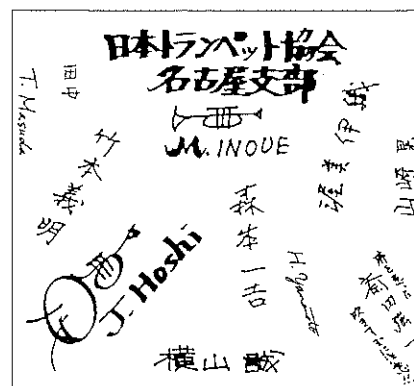
日本トランペット協会の御発展をお祈りしております。

エドワード・タール (東京にて)

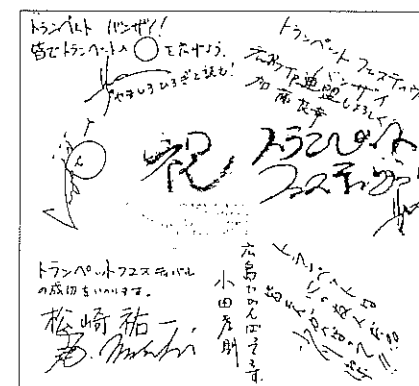


日本トランペット協会のたいなる御成功をお祈りすると共に中山氏への厚い感謝の意を申し上げます。

ギー・トゥーヴロン



名古屋支部



広島支部

PLAYERS 出演者

CONCERT I (ジュニア・一般)

1. 雀宮ユースバンド・コルネット・アンサンブルA

カテリネット:コルネット二重奏「デリバランス」

宮川恵子 栗原千恵

雀宮ユースバンドは、結成5年目を迎えたイギリススタイルの金管バンドです。メンバーは小学生から高校生までで、宇都宮市内の様々な学校の生徒で編成され、毎週2回の練習に熱心に集まっています。

年1回の定期演奏会を中心に、市民芸術祭などに出演し、活発に活動しています。

バンドのモットーは「1日も永く楽器を吹き続けること」夢はプラスバンドの本場「イギリスへ行って演奏すること」です。

2. 雀宮ユースバンド・コルネット・アンサンブルB

W.ジョンソン:コルネット4重奏「ミラマー」

P.コエッケ:メリーアンドリュウ

株本麗子 藤野ひとみ 篠原美和 林 早苗

3. TRUMPET QUARTET KYŌSUI BUGLER'S

ブラムス(ハッツ編曲):交響曲第1番より終楽章

福原一路 阿部光弘 海老塚勝一 関口健太郎

このTrumpet Quartet Kyōsui Bugler'sは、1月7日に出来たばかりのTpアンサンブルです。僕達は、Tp歴が浅く1stの福原氏(本当はOb吹き)、2ndの阿部氏、3rdの海老塚氏(本当はTb吹き)の3人は1年以内、4thの関口氏が4年と年齢、経験、ポジションがバラバラです。これが初めての活動なので、まだ未熟な面もありますが、4人で精一杯演奏しますので、僕達のTp. Soundをお楽しみ下さい。

4. 野庭高校トランペット・セクション

R.メンデス:ポルカ・イン・ザ・ボックス

清水隆之 長嶋由美 佐野珠美 杉本正毅

私達、野庭高校トランペット・セクションは、昨年の夏カナダ・

バンクーバーで開かれた国際交通博に、野庭高校吹奏楽部の一員として参加しました。

今日、演奏するメンデスのポルカは、そのカナダで購入したものです。日本でも手に入るとは思いますが……。

私達は常に明るく楽しいトランペットをモットーに頑張っています。

5. 江戸川女子高等学校(金管七重奏)

W.バード(E.ホワース編曲):オックスフォード伯爵のマーチ

大前美春 相沢和美 森本祐子 唐澤由利子
岩方千恵子 金子悦子 駒村朋子

私達、江戸川女子高校は、先日1月18日に行なわれた東京都アンサンブルコンテストにおいて、金賞を受賞しました。私達は、今回初めてコンテストに出場し、もちろんアンサンブルの勉強もどうしてよいかわからず困ったものですが、7人で協力し、ここまでやってきました。

今回は、その時に演奏しました「オックスフォード伯爵のマーチ」を演奏します。どうぞごゆっくりお聞きください。

6. 鎌倉トランペット・オーケストラ

作曲者不詳:グラウンドによるグリーンスリーブス変奏曲

池田 竜 石渡愛里 桑本淑子 小泉美果
浜中信子 堀井 緑 吉川道子 青木憲三
岡本武彦 加藤美和 沢田賢子 丹羽利幸
和田恭子 柴田文子 三留奈保子 高橋香世子
若松わかば 富田安希子 高尾光治郎

1985年5月、トランペットのみのアンサンブルとして発足、同年12月に金管バンドに移行、年1回の定期演奏会をはじめ地元、鎌倉を中心とした活動を続け現在に至る。又、昨年は山口県田布施町へ初めての演奏旅行を行い成功をおさめた。

CONCERT II (B会員・音楽大学学生)

1. 東京音楽大学トランペット・カルテット

J.S.バッハ:小フーガ短調

手島 稔 加養浩幸 染谷 始 谷津 謙一

2. 東京芸大トランペット・アンサンブル

J.E.アルテンブルグ:トランペットとティンパニのための協奏曲

島田俊雄 矢沢定明 小原裕樹 藤井美智
前田 進 松野美樹 神代 修 寺島基文
河辺のふ子

私達、芸大トランペット科一同、昨年4月より技術の向上、パート内の結束のために、トランペット・アンサンブルの練習を重視し、8月には合宿も実現しました。

本日は全員参加に近い9人と、打楽器1人の10人での演奏ですが、新しくなった芸大サウンドを、心ゆくまでお楽しみください。

3. 洗足学園大学トランペット・アンサンブル

チャイコフスキー(荻野松宣編曲):「眠りの森の美女」からワルツ

伊藤直紀 田尻千萩 中込竜男 村田孝史
白根圭博子 谷口克樹 松井慎二郎 植木英昭
秋山浩通 坂野美加 清水順子 堀内栄史
深川 益也

私達は、洗足学園でトランペットを専攻している学生です。本日は2度目の出場ですが、今回は我が大学の荻野先生にチャイコフスキーの「眠りの森の美女」からワルツを編曲していただきました。この美しい曲が、どこまで表現できるかということが課題ですが、練習量と気合で克服するべく日夜がんばってきました。お聞き苦しい点もあるかと思いますが、ごゆっくりお聴きください。

4. 昭和音楽大学トランペット軍団

R.ピンチ(清水康弘編曲):コルネットカリオン他

指揮 中山富士雄

清水康弘 中根智子 奥田 博 若木 太
小久保剛 舞 芳 郎 藤本法史 葛原昌弘
中谷野枝 佐藤 忠 武田真宣 佐々木幸一
寿山忠身 松島秀幸 高橋由郎 中 隆志

私達の昭和音楽大学は、神奈川県厚木市にある、4年制になってからまだ卒業生のいない新しい学校ですが、中山富士雄先生・板倉駿夫先生・加古勉先生の御指導のもと、今回Trp.フェスティバル初デビューのはこびとなりました。

今日は、トランペット協会会長・中山富士雄先生の指揮、学部・短大Trp.12人プラス4人で、コルネットカリオン、その他をおとどけます。

5. 国立音楽大学トランペット・アンサンブル

L.アンダーソン:アンダーソン・メドレー

市川和彦 武田 順 山中昌生 松本浩太郎
中野恭宏 平林 剛 境田英一郎 依田守弘
渡辺由香理 太田 究 井木三穂 田中拓也
墨谷誠一 五十嵐一生 高山昌樹 田中 貴
鈴木正樹 山崎 毅

自分達、国立音楽大学トランペット・アンサンブル・メンバーは、日頃、北村源三先生、祖堅方正先生の御指導のもとに練習をしています。まだまだ未熟な面の多い自分達ではありますが、毎年開かれるこのフェスティバルを日頃の練習成果の発表のできる一つの場として大変うれしく思っています。最後になりますが、このような機会を与えて下さった方々、並びに御指導下さった先生方に、この場をお借りして心から御礼申し上げます。

6. 武蔵野音楽大学トランペット会

ストラヴィンスキー:「火の鳥」より

指揮 戸部 豊

小林 基 三浦徹也 杉山友基 坂本一史
斎藤浩一 三浦秀倫 高橋正枝 河井美穂子
坂 邦昭 渡辺嘉久 高橋良昌 水口 透

FESTIVAL CONCERT (プロ演奏家)

佐藤誠一	有島成広	立見真理	古沢洋一
柴田謙治	飯田明弘	中村基彦	永井 淨
高橋寿英	石川郁夫	林 啓之	清水一司
田中 淳	磯部 徹	原田 淳	臼井賢治
仲尾弘之	岡本弘次	増原 史	片桐朋章
平尾雅則	斉藤創一	三上慈人	京極興範
藤 貴史	柴田裕二	毛利 学	小林龍樹
藤井幹人	清水宗治	山田利彦	渡辺昭夫
浅野信子	内堀 哲	原嶋裕美	小林朋子
梅津三知代	向井山明子		

こんにちは。毎度お騒がせしております。こちらは武蔵野音大トランペット会でございます。曲は去年の大学祭で演奏し好評だった「火の鳥」よりお送りします。指揮は1月にリサイタルを終え、のりにのっている戸部豊先生です。トランペットオーケストラとしての数少ないステージを、精一杯演奏しますので、皆様御誘い合わせの上、是非御来場下さいませ。



おたまじゃくしの祭典

ヴェルディ:アイダより凱旋行進曲

聖者の行進 他

自然環境に恵まれた筑波研究学園都市にある幼稚園で、音楽的な部分より健康的な部分に重さをおいて五年前より練習に取り組みました。年長組全員が参加し、科学万博にもトランペット演奏で出演しました。幼稚園では、クラブ活動がありませんので練習量は少なく断続的ですので演奏レベルには自信がありませんが、こんなチビ達にも音が出せ、旋律が奏でられるところをお見せしたい。

1. 神奈川フィルハーモニー・トランペット・トリオ

L. シュピース: Drei Studien 他

西村正幸 中島寛人 井川明彦

我々は神奈川フィル・トランペットセクションの3人組です。今夜のトランペット協会のステージに立てることを、我々3人大変光栄に思っています。

トランペット・トリオでステージに立つのは初めての経験ですが、日頃ラッパ吹きの休日できたえたアンサンブルをお楽しみください。

2. マイスタープラス・カルテット

J. クラーク(マイスタープラス編曲): トランペット・ヴォランタリー

L. アンダーソン(マイスタープラス編曲): ラッパ手の休日

前原尚規 目良佳延 大関民弘 吉田太美男

3. 東京トランペット・コンソート

内海治夫編曲: ショウタイムメドレー

吉松 俊 大沢和幸 池田宇一郎 太田 究

平本了二 新津功蔵 星野 究 岩佐敦洋

小林重孝 内海治夫 金子敦則 増田滋夫

4. アンサンブル“ロータリークラブ”

ヴェーゼニック教授を囲んで(協力: 桐朋学園大学)

R. ワーグナー: 3つのファンファーレ

W. バード: ローランド

Prof. Weseniek

大関民弘 北村源三 木村英一 坂井俊博

田宮堅二 戸部 豊 西野康博 野崎明宏

前原尚規 光信利彦 吉田太美男

＝特別座談会出席者略歴＝

中 木 十 郎	元東京交響楽団首席奏者	早 川 博 二	1945年東京音楽学校(芸大)卒 コロムビア・レコード、ポリドー ル・レコード専属
中 山 富士雄	東京芸術大学名誉教授 昭和音楽大学教授	都 丸 欣 一	元NHK交響楽団奏者 スタジオ・プラス主宰
金 石 幸 夫	元NHK交響楽団首席奏者 東京音楽大学助教授		

＝フェスティバル・オーディション合格者略歴＝

- 犬 塚 淑 子**
1986年3月 五代小学校金管合奏クラブに入部、コルネットを始める。(小2)
" 11月 雀宮ユースバンドに入団、準団員として訓練を受けている。(小3)
現在、宇都宮市立五代小学校3年、9才
- 佐 藤 悦 子**
1986年3月 五代小学校金管合奏クラブに入部、コルネットを始める。(小2)
" 11月 雀宮ユースバンドに入団、準団員として訓練を受けている。(小3)
現在、宇都宮市立五代小学校3年、8才
- 岡 本 有美子**
1984年3月 五代小学校金管合奏クラブに入部、コルネットを始める。(小2)
1986年4月 雀宮ユースバンドに入団。(小5)
五代小バンド、プリンスパル・コルネット奏者として活躍中。
現在、宇都宮市立五代小学校5年、11才
- 松 本 由紀子**
1984年2月 石井小学校金管バンド部に入部、コルネットを始める。(小3)
1985年4月 石井金管バンド、プリンスパル・コルネット奏者として活躍中。(小5)
1986年9月 雀宮ユースバンドに入団。(小6)
現在、宇都宮市立石井小学校6年、12才
- 塩 原 理 臣**
1975年1月30日生。4才でヤマハ音楽教室幼児科に入会。幼児科、アンサンブルコース(各2年)を経て小学3年よりトランペットコースへ。
現在、市立磯辺第4小学校6年生。
- 栗 原 千 恵**
1979年12月 五代小学校金管合奏クラブに入部、コルネットを始める。(小3)
1981年4月 雀宮ユースバンドに入団。(小5)
1985年 中学校吹奏楽部員として全日本アンサンブルコンテストに出場。(中2)
現在、雀宮ユースバンド、アンスタント ソロ・コルネット奏者として活躍中。
栃木県立上三川高校1年
- 宮 川 恵 子**
1979年4月 五代小学校金管合奏クラブに入部、コルネットを始める。(小3)
1980年11月 五代小バンド、プリンスパル・コルネット奏者として活躍。(小4)
1981年4月 雀宮ユースバンドに入団。(小5)
1982年11月 雀宮ユースバンド、プリンスパル・コルネット奏者として活躍中。(小6)
現在、作新学院高校1年
- 山 本 英 生**
北海道出身。中学校よりトランペットを始める。北海道ソロ・コンクール中学校の部金賞。武蔵野高校音楽科卒業、同校卒業演奏会出演。武蔵野音楽大学卒業演奏会出演。トランペットを福井功、吉田太美男の両氏に師事。
- 増 子 仁**
1954年12月23日、米沢市生まれ。中学、高校時代の6年間、学校の吹奏楽部にてコルネットやトランペットを吹く。
東北薬科大学時代、宮城フィルハーモニー管弦楽団のアマ時代にトランペット奏者として在籍。その頃ヤマハ仙台のトランペット教室の講師を4年間経験。
大学卒業後、医薬品卸業の㈱ニチエー入社。会津若松(宮)に赴任。会津シンフォニックアンサンブルにてトランペットを吹く。
郡山(宮)に転勤し、現在は郡山シティバンド(イギリススタイル金管バンド)にてプリンスパル奏者としてコルネットを吹く。
- 西 村 明 浩**
佐賀県出身。武蔵野音楽大学卒業、卒業演奏会、新人演奏会等に出演。
玉山堅一郎、小林高彦、両氏に師事。
- 仏 坂 幸 男**
1956年佐賀県生れ。武蔵野音楽大学卒業、東京佼成ウインドオーケストラを経て現在日本フィルハーモニー交響楽団に在籍。1979年、パリ市で開かれたモリス・アンドレ国際コンクール金管アンサンブル部門で3位入選。1982年9月より1年間西ドイツ、ミュンヘン市へ留学。小林高彦、戸部豊、野崎季義、福井功、A. カークス、C. ゲッティングの各氏にトランペットを師事。

＝「目で見えるトランペットの歴史」展示品解説＝

	展示品解説	所蔵
① トゥムチェン(チベット～1959年文化大革命以来インドへ)	①②はラマ教の礼拝の時、寺院の中央、あるいは寺院の屋根から吹き鳴されるラッパ。小ラッパは本来人間の足の骨で作られ、トゥムチェンは4mをこえるものもある。これらの楽器は楽しみとしても使用されるが、金銀宝石等をちりばめた、宗教ささげ物として作られる。おもにペアで演奏される。	中山 富士雄
② カンリン (チベット～1959年インドへ)		中山 富士雄
③ 騎兵用信号ラッパ (フランス)1845～1884	Gautrot Breveto Paris	中山 富士雄
④ 騎兵用信号ラッパ (イギリス)1931	Mayers & Harrison Manchester	中山 富士雄
⑤ 郵便馬車駅用トランペット (イギリス)1851-1862)	Köhler & Son	中山 富士雄
⑥ 郵便馬車駅用トランペット (オーストリア)1831	旧オーストリア・ハンガリー帝室及び王室用郵便馬車駅用トランペット(信号)	中山 富士雄
⑦ ポストホルン (オーストリア)C.1910	ウィーンの郵便馬車用ホルン Cis管	金石 幸夫
⑧ キービューグル (イギリス)1810	ロイヤル・ケントビューグルの特許を持ち、ハリディンシステムと言われる。	ネロ楽器
⑨ フライド・トランペット (イギリス)C.1836	J.Goodison 中央のロッドを指で押すと、バネ仕掛けのスライドが作動する。ナチュラルトランペットとしても合わせて使用された。	ネロ楽器
⑩ J.A.Heckel BbトランペットC.1830 (ドイツ)	ヨーゼフ・アントン・ヘッケル製作(初期)マーク・ノイ・キルヘン71番地に工場があった。	マイスター・プラス カンパニー
⑪ J.A.Heckel Bbトランペット1840～ (ドイツ)	ヘッケル・トランペット ドレスデン王室御用達となる。 Ko(王立), S(ザクセン洲). Hof (宮内官)-Instrumentenmacher.(楽器製作者)Dresden.	マイスター・プラス カンパニー
⑫ J.A.Heckel Bbトランペット1840～ (ドイツ)	1940年、ヨーゼフ・アントン没後テオドル・ヘッケルによって工房が存続され、終戦頃まで製造された。バネ横の歯車でバネの強さを調節している。	日本屋楽器

⑬ A管付きBbトランペット (チェコ・スロバキア) C.1927	Josef Grassl. チェコのグラスリッツで製作された。	山口 進一郎
⑭ Bbトランペット (ドイツ)	O. HOFMANN ハンブルク近郊、ベルネで製作された。	山口 進一郎
⑮ コルネット (イギリス)C.1865	J.KÖHLER ストツェル式バルブをもつコルネット。 ロンドンのケーラーによって製作された。	ネロ楽器
⑯ アーバン・コルネット (フランス)C.1844	L.Bouvet.パリ、ポパンクール通り10番地の工房で製作され、1889年、パリ万博で、シルバーメダルを受賞。パリ音楽院御用達。	ビエル・ティボー
⑰ コルネット (ドイツ)C.1840～	ヘッケル製コルネット。	日本屋楽器
⑱ フリュージェル・ホーン (イタリア)1850～ 1906	Agostino Rampone アゴスティーノ・ランポーネによりミラノで製作された。	中山 富士雄
⑲ Cロータリー・トランペット (ドイツ)	Scherzer シェルツァーによりアウグスブルクで製作された。	金石 幸夫
⑳ Dロータリー・トランペット (ドイツ)	Scherzer シェルツァー プロフェッサー・ピヒラーモデルとして特許を持つ。	マイスター・プラス カンパニー
㉑ V.バック Bbトランペット (アメリカ)	No. 7915 (戦前) NEW YORK 67, U.S.A	マイスター・プラス カンパニー
㉒	No. 14967 MT. VERNON NEW YORK U.S.A	マイスター・プラス カンパニー
㉓	No. 21706 (戦後) MT.VERNON NEW YORK U.S.A	マイスター・プラス カンパニー
㉔ V.バックCトランペット (アメリカ)C.1956	Model 229 MT.VERNON NEW YORK U.S.A	金石 幸夫
㉕ Cトランペット (フランス)C.1956	H. SELMER 日本で最初に輸入されたセルマーのC管トランペット	金石 幸夫
㉖ マウスピース	ナチュラルトランペット用 ウィーンのガバンダ氏寄贈	金石 幸夫